

第3章 目指す将来の環境像

1 目指す将来の環境像

本市が目指す将来の環境像は、「高知市環境基本条例」の基本理念や、第3章で示した「計画策定にあたり踏まえるべき視点」、「2011 高知市総合計画」で掲げる将来の都市像を踏まえ、次のとおりとします。

みんなで未来につなげよう!

豊かな自然と人が共生する

持続可能なまち 高知

わたしたちが暮らす高知市は、温暖な気候に恵まれ、清らかな流れが市域を貫流する平成の名水百選・鏡川を環境軸として、自然豊かなまちに発展してきました。

雄大な山々や清流は、人の営みや関わりのある里山や農地とともに豊かな命を育み、まちの安全を保ちながら、みどり豊かな景観を造り上げており、人々の心は安らぎとうるおいで満たされています。

わたしたちは、日々の暮らしの中で、環境負荷の少ないライフスタイルの実践と地球規模の気候変動への適応により、主体的に温室効果ガスの排出抑制を実現するとともに、中山間地域と都市部が互いに支え合い、地域資源が循環する多様なしくみにおいて、多くの主体が連携して課題解決に取り組んでいます。

豊かな自然と人が共生するわたしたちのまち・高知市を、世代を越えて引き継いでいくよう、パートナーシップによる環境の保全・創造に取り組む姿が確実に広がっています。

「2011 高知市総合計画」で掲げる将来の都市像

わたしたちのまち高知市は、太平洋に開かれた豊穡の地にあり、豊かな自然と長い歴史の中で培われた、明るく闊達で慣習にとらわれない、自由と創造の精神に満ちた土佐の風土の中で発展を続けてきました。

このまちを未来に向かって持続的に発展させ、次世代へと伝えていくために、森に発し、里を経て、海へと通じる清流をはじめとする豊かな自然とそこに住む人々が共生しながら、さらにまちの発展が調和する、「環境」を基軸とした新しい共生文化を自由な精神を持って創造する都市をめざし、『森・里・海と人の環 自由と創造の共生都市 高知』を将来の都市像と定め、明るさとにぎわいに満ちた元気あふれる高知市を築き上げます。



2 基本目標

本市の目指す将来の環境像を実現するため、「自然環境との共生」・「循環型社会の形成」・「地球温暖化対策の推進」・「生活環境の保全」の4つを環境分野における基本目標として設定し、また、「環境の保全・創造に取り組む人づくり・地域づくり」は、この4つの基本目標を支える基盤として基本目標に位置付け、総合的な施策を展開します。

目指す将来の環境像
みんなで未来につなげよう！
豊かな自然と人が共生する持続可能なまち 高知

基本目標1
自然環境との
共生

基本目標2
循環型社会の
形成

基本目標3
地球温暖化
対策の推進

基本目標4
生活環境の
保全

基本目標5
環境の保全・創造に取り組む人づくり・地域づくり

基本目標1 自然環境との共生



森林・里山・農地・河川などの豊かな自然の恵みを将来の世代へ引き継いでいくため、社会経済活動と自然が調和し、生物多様性が適切に保たれた、自然と人、人と人が共生する社会を目指します。

基本目標2 循環型社会の形成



限りある資源を将来の世代へ引き継いでいくため、廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化の取組を推進し、製品の生産から廃棄までのライフサイクル全体を通して、環境負荷が低減された循環型社会の形成を目指します。

基本目標3 地球温暖化対策の推進



地球温暖化の進行を抑制し、将来に渡って地球環境を保全するため、地球温暖化の原因となっている温室効果ガス排出量を削減するとともに、避けることのできない気候変動の影響に備えた社会を目指します。

また、長期的には、温室効果ガス排出量を実質ゼロとする2050年カーボンニュートラルの実現を目指します。

基本目標4 生活環境の保全



健康で快適な生活環境を将来の世代へ引き継いでいくため、公害の発生を未然に防止するとともに、自然と調和した美しく魅力ある街並みを形成し、安全で安心して暮らせる良好な生活環境の保全を目指します。

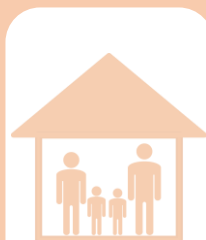
基本目標5 環境の保全・創造に取り組む人づくり・地域づくり



日々の生活や経済活動を支える健全な環境を将来の世代へ引き継いでいくため、持続可能な社会の担い手を育むとともに、多様な主体のパートナーシップによって、環境の保全・創造に取り組む社会を目指します。

3 パートナーシップを支える市民・事業者・市の役割

目指す将来の環境像を実現するためには、市民・事業者・市がそれぞれの立場における役割を認識し、日常生活及びすべての事業活動における環境負荷について理解を深め、主体的に行動を起こすように努めることが求められます。また、多様な主体のパートナーシップによって、環境・社会・経済の複数の課題解決に向けて、情報や目標の共有化を図り、相互に連携して取組を進めることが必要です。



市民

市民1人ひとりの理解・行動

- ・日々の生活が健全な環境によって支えられていることを認識する
- ・日常生活における環境負荷について理解を深める
- ・環境にやさしいライフスタイルの実践

パートナーシップを支える市民の役割

- ・当事者意識を持って環境・社会・経済の課題に向き合い、どのように関わられるか考える
- ・地域資源を活かした複数の課題を相互に解決する取組に参加する



事業者

事業者の理解・行動

- ・日々の経済活動が健全な環境によって支えられていることを認識する
- ・事業活動が環境に与える影響を認識する
- ・環境関連法令に基づく規制基準等の遵守
- ・事業活動における環境負荷の低減に向けた取組に努める

パートナーシップを支える事業者の役割

- ・当事者意識を持って環境・社会・経済の課題に向き合い、どのように関わられるか考える
- ・地域資源を活かした複数の課題を相互に解決する取組に参加する



市

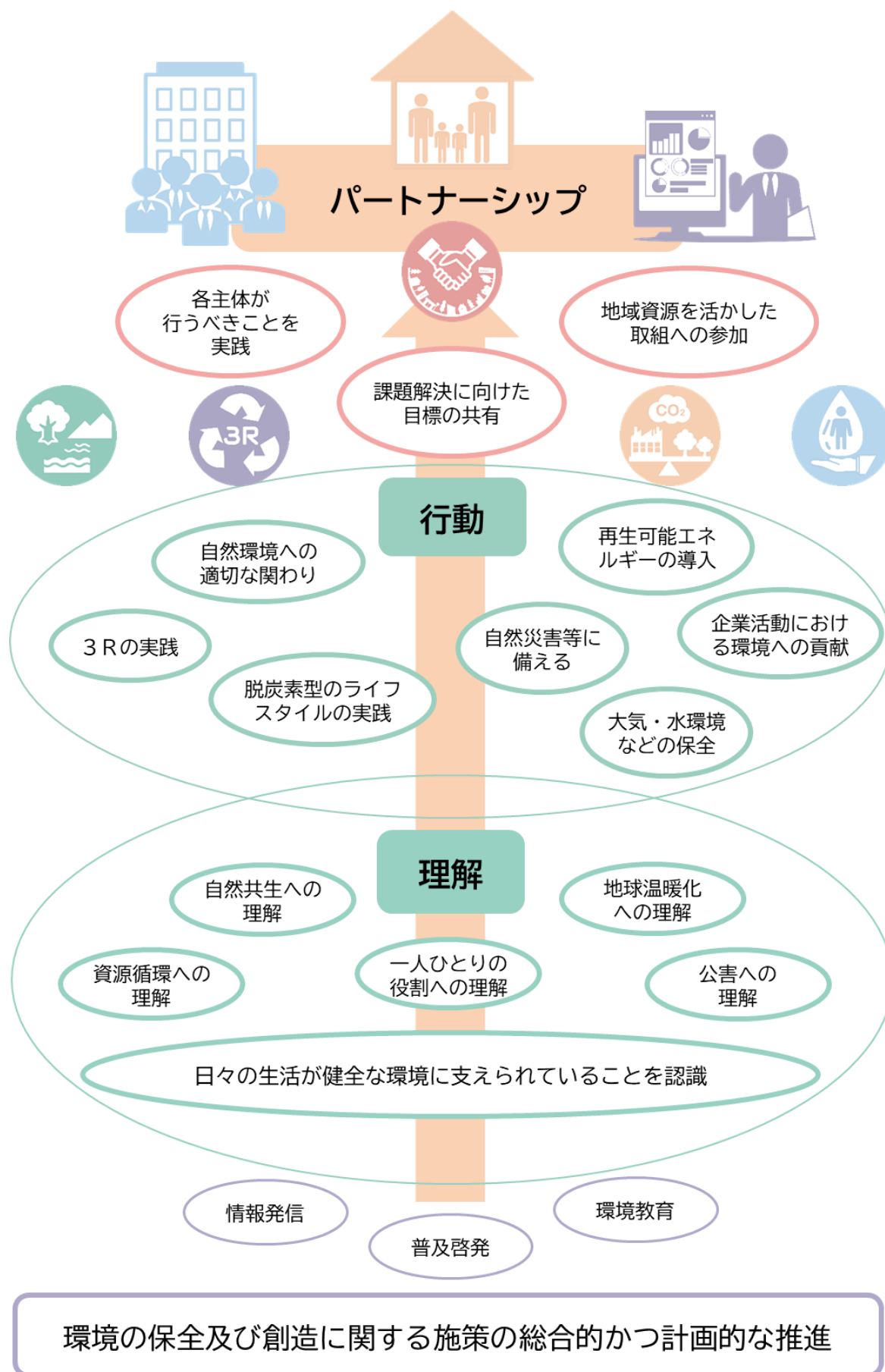
市民・事業者の理解・行動につなげる市の役割

- ・市民・事業者に対する、普及啓発や情報発信
- ・市民・事業者が行う環境保全活動の積極的な支援
- ・率先して自らの事務・事業に伴う環境負荷の低減に努める

パートナーシップを支える市の役割

- ・環境・社会・経済の分野横断的な課題の解決に庁内連携で取り組む
- ・多様な主体のつながりの創出や環境を守り次世代へつなぐ地域づくりの推進
- ・地域資源を活かした市民・事業者の取組を促進

パートナーシップを支える市民・事業者・市の役割のイメージ



4 施策体系

本計画の施策体系は、5つの基本目標に基づき、施策と主な取組で構成しています。

基本目標	施策	主な取組
1 自然環境 との共生	1 清流がつなぐ 森・里・海との共生	①清流を軸とした相互連携・相互補完の推進 ②森林の保全 ③里山の保全 ④農地の保全 ⑤河川・海洋の保全
	2 豊かな生きものの保全	①生息空間の保全 ②野生生物の保護
2 循環型社会 の形成	3 市民・事業者・行政の 協働による3Rの推進	①2Rの推進 ②リサイクルの推進
	4 安全安心な 廃棄物処理の推進	①収集・運搬、処理体制及び処理施設の充実 ②適正処理の推進
3 地球温暖化 対策の推進	5 脱炭素型の 暮らし・まちづくり	①脱炭素型のライフスタイルや 事業活動の普及促進 ②公共施設の省エネルギー化の推進 ③環境にやさしい移動手段と 効率的なまちづくりの推進
	6 再生可能エネルギーの活用	①市の率先した再生可能エネルギーの導入 ②家庭及び事業者における 再生可能エネルギーの利用促進 ③地域資源を活かした 再生可能エネルギーによる発電の促進
	7 気候変動への適応	①気候変動適応策の推進
4 生活環境の 保全	8 良好な大気・ 水環境などの保全	①大気・水・土壌環境・ 化学物質などへの対策 ②生活排水対策の推進
	9 美しく魅力あるまちの形成	①緑の保全と活用 ②良好な景観の形成
5 環境の保全・ 創造に 取り組む 人づくり・ 地域づくり	10 未来につなげる人づくり	①未来を担う子どもたちへの環境教育の充実 ②あらゆる世代への環境学習の充実 ③環境啓発・情報発信の推進 ④多様な人のつながりの創出
	11 自然と人、人と人が 共生する地域づくり	①環境を守り次世代へつなぐ地域づくり ②地域資源を活かした取組の推進 ③広域連携の推進

5 指標設定の考え方

本市の目指す将来の環境像を実現するために、5つの基本目標の達成状況等を測るため、基本目標ごとに代表的な指標を設定します。

また、11の施策の達成状況等を測るために、各施策には個別指標を設定します。

なお、代表的な指標、個別指標ともに、環境分野の個別計画や関連行政計画の改訂等に則して、目標値の変更等を行います。

